



# Deepening Reflection

現場から学ぶ学生の「ふりかえり」をどう深めるか

立命館大学では、アクティブラーニングの導入と展開の一環として、実際の経験から学んでいく〈経験学習型教育実践〉を進めております。その実践は広く、サービス・ラーニングやコーオペ教育やプロジェクト・ベースド・ラーニングなど多岐にわたっています。

経験学習型教育実践において、中心的な問題となるのは、学生のリフレクション（省察・ふりかえり）をどうやって深めるかという点です。本フォーラムでは、実際の学生の声とあわせ、実践の中で暗黙知・職人技になっているリフレクション深化の技法を共有知化していくことを目的とします。

## 趣旨説明

河井亨氏（教育開発支援センター）

2014年1月21日（火）

18：00～20：00

## 観光経済での現場と理論の結合を図るゼミの教訓

金井萬造氏（経済学研究科）

新しい観光に対応する着地型観光手法による地域経済振興を考えるゼミの取組みからふりかえりの教訓を報告します。

衣笠 至徳館304西会議室  
BKC コア第1会議室  
朱雀 601西会議室

## サービスラーニングにおける学びのプロセスデザイン

山口洋典氏（共通教育推進機構）

立命館のサービスラーニングでは、いかに他者と共に学ぶか。ルーブリックの試行的な導入の経過等を報告します。

1月17日（金）までに、メールにて  
お申込みください。

## コメンテーター

坂田謙司氏

（産業社会学部）

タイトル：「1/21 教学実践フォーラム」  
本文：①ご所属 ②お名前(フリガナ)  
③出席を希望されるキャンパス  
宛先：[fd71cer@st.ritsumei.ac.jp](mailto:fd71cer@st.ritsumei.ac.jp)  
(担当：教育開発支援課 岡本)